

(黄色ブドウ球菌)

試験項目 微生物接触培養試験・資料調製

試験法 抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果JIS Z2801:2000に準じ
taphylo oo ccus aureus ATCC6538P (黄色ブドウ球菌)を前培養、1/500ニュートリエン
トブロスにて分散希釈し試験菌液を調製した。この試験菌液0.4mlを直
径90mmの滅菌PSシャーレ中の50mm角検体に滴下、40mmストマック
ーフィルムを密着させてふたをかぶせ、ステンレステーに置き、ポリ塩
化ビニリデン製ラップフィルムで全体を覆った。そして10Wブラックライトを
照射しながら、25℃で24時間経過後、菌液窃取培養面にSDDL9.6
mlを滴下・洗い出しを行い、内1mlを採取、10倍希釈系列を作成し、生菌
数を標準寒天混釈法にて測定した。

試験結果:生菌数(検出限界値10cfu)

	初発(接触)菌数	24時間後
ハンノウコート塗布	5.0×10^8 cfu	0 cfu
ブランク	5.0×10^8 cfu	4.1×10^8 cfu

(1.7×10 の乗数)

